

# きれいな花を ありがとう

町青少年相談員（実川隆会長）のみなさんは、町の小中学校の入学式をまえに各小中学校4校へパンジーの花を植えました。  
花に囲まれた明るい環境の中で、希望に満ちた新学期を迎えています。



子どもたちに花のぬくもりを

ただこうとの願いがこめられています。きれいな花をありがとうございました。

## 子どもの心理を説く

### 佐々木保行教授



講演する佐々木保行教授

3月31日、町文化会館で「現代の子どもの心理をさぐる」と題し、徳島県鳴門教育大学教授、佐々木保行さんを招いて教育講演会が開かれました。国際化に向けて、これからの子どもの教育や社会問題など、外国生活での体験を交えて講演してくださいました。わが横芝町上町出身とあって、同級生や近所の方々も大勢出席され、先生のお話しを熱心に聴き入りました。

## 装いも新たに

### 木戸大橋完成

栗山川改修工事に伴い、昭和62年から橋のかけ換え工事が進められていましたが、このほど県道飯岡片貝線に装いも新たな木戸大橋が完成し、3月20日、県や関係者の方々で完成を祝いました。

幅員9・75メートル、長さ102・6メートルの木戸大橋には、街路灯や歩道も設置されています。さわやかなイメージの木戸大橋、あなたも一度渡って見ては！



木戸大橋を視察し、説明を受ける関係者

## 文芸

### 俳句

蔵書さへ貧しき身なり啄木忌

伊藤 吹霜

「一握の砂」の愁訴や啄木忌

宇井 芝童

がま蛙池にふんわり日脚伸ぶ

海保 きみ

放流の鮭春水となりけり

勝又やすのり

約束の反古となりたる花の雨

鈴木 草庵

馳夜や今来た道を戻りけり

鈴木 南知

おぼろ夜やシラス穫る灯の連なりて

津田 若菜

函館の街の灯うるむ啄木忌

戸村 静華

春北風背負って芝火迫り来る

行方はじめ

地鎮祭の禰宜の木履の春の泥

(選者) 土屋 栗水



### 短歌

嫁ぎてより近くて遠くに住む娘待つ手作りみそを重箱に詰め

木川 布佐

かんだかい幼の声に腰うかす帰りてゆきし孫かと思ひ

伊藤 文子

療法士のやさしさに心安らぐか姑は作業の途中で眠る

秋葉 悦子

店頭に残りたるクロッカス空に向ひて小さき芽をふく

斉藤 幸子

世話になりすまぬと小さき声に言ひベットの父は布団かき上ぐ

佐瀬 初音

「どうぞ」とふ抑揚夫に似てきたる子が無線にて交信はじむ

渋谷 静子

いちご畑続く彼方に新築の生家の屋根が電車より見ゆ

津田 若菜

忠魂碑あれば必ず桜あり時の移りを知らざり花は

土屋 栗水

更けてゆく夜半もひそかに潮みちてつなげる船のふれ合ふ音す

萩原 信一

人の非をあげつらふ母でなかりしと真向かふ娘の眸受けとめかねつ

(選者) 斎藤つね子